

<b>事業区分</b>
その他サービス

**平成27年度 事務事業評価シート**

<b>事務事業名</b>		<b>認知症高齢者位置確認システム</b>				所管	福祉部 高齢福祉課	
<b>事務事業の概要</b>	事業の開始・終了年度		[事業開始] 平成 1 2 年度		[終了予定] - 年度			
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区高齢者位置確認システム実施要綱				
	事業対象	65歳以上の認知症により徘徊のある高齢者を在宅で介護する者						
	事業目的	認知症により徘徊のある高齢者を在宅で介護している者に対し、位置情報専用探索器の貸し出し及び高齢者位置確認システムの利用料の助成を行うことで、当該高齢者の早期発見と安全確保に役立て、介護者の精神的・経済的負担の軽減を図る						
	事業内容	区が探索器を用いた位置探索システムの利用を民間事業者と契約し、利用者に当該システムの貸与と、システム利用料の助成を行う。 区負担：位置探索器設置料7,000円、月額利用料1,400円 利用者負担：月額利用料800円 いずれも税別						
	委託の有無	一部委託	委託内容	位置情報探索器の管理・位置除法サービスの提供				
	補助金の有無	国・都						
<b>事務事業の実績</b>	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度	
	活動指標	新規契約件数	件	15	5	9	16	
		成果指標	年間延べ利用人数	人	30	14	16	22
		年度末利用者数	人	25	14	16	19	
	決算額	(単位：千円)			179	237	356	
	事務事業コスト	人にかかるコスト（人件費など）			307	1,704	1,275	
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）			179	237	357	
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			0	0	0	
		総経費			486	1,941	1,632	
	財源項目	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			0	0	0	
その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			144	190	286			
一般財源（区負担額）			342	1,751	1,346			
前回評価から改善した事項	各包括支援センターに対しあらためて制度の説明を行い、事業の周知に努めた。							
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由						
	必要性	4	高齢者人口の増加に伴い、認知症高齢者の割合は年々増加傾向にあること、認知症に関する社会的関心が高まっていることから、ニーズは高まっている。					
	効率性	3	コスト面での大きな変化はなく、効率的な運営に努めている。					
	手段の適切性	3	認知症による徘徊のある高齢者を在宅で介護する家族に対する支援として、適切である。					
	目的達成度	4	身体的症状の悪化や施設入所による解約があるものの、利用者数は増加傾向にある。					
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					<b>評価結果</b>	今後の方向性		
認知症による徘徊のある高齢者を在宅で介護する家族を支援するため、位置確認システムを必要とする方が利用できるよう、引き続き周知を図っていく。						<b>維持</b>	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	